

看護連盟いわて

■発行所／岩手県看護連盟
 〒020-0021 盛岡市中央通3-11-6
 グランディール中央3F
 TEL／019-625-7666
 FAX／019-625-7637
 E-mail／kanren-iwate@eins.rnac.ne.jp
 ■発行責任者／小林 長子
 ■印刷所／永代印刷(株)

日本看護連盟 スローガン

「届けよう看護の声を!私たちの未来へ」



Contents

- 岩手県・日本看護連盟会長／岩手県看護協会会長あいさつ ②
- 国会議員国政報告 ③
- 国政と看護の現場をアセスメントする ④
- 青年部支部報告・研修会報告 ⑤
- 祝授章・令和8年度 通常総会プログラム ⑥
- 令和8年度 事業計画案 ⑦
- 令和8年度 研修会案内・入会案内 ⑧



岩手県看護連盟
 ホームページ

2026年度会員数

2026年2月27日現在

看護連盟会員 … 1,057名

賛助会員 …… 108名



ご挨拶

岩手看護連盟
会長 小林 長子

令和8年の丙午年も3月になりました。皆様には、ご健勝にてご活躍のことと拝察いたします。

日頃は、看護連盟の活動にご理解とご支援を頂きまして、感謝申し上げます。

昨年7月の参議院選挙では、皆様のご協力により石田まさひろ議員を三度の国政の場へ送ることができました。令和7年度補正予算で物価高騰に対して、医療機関・介護施設の処遇改善・経営支援を行う「医療・介護支援パッケージ」の補助金や、令和8年度の診療報酬改定では、本体部分で3.09%の引き上げ等の成果を出しております。医療職者・看護職の給料アップにつながります。

看護連盟は、看護を未来へ繋いで行くために、看護協会・看護職国会議員と連携して活動しております。一人で問題解決できない

ことは、団体の力があればこそ解決できます。2040年問題に向けての地域医療構想の中で、看護職の活躍は不可決です。現場の声を聴いて看護職が笑顔で県民の健康と生活を守って行けるよう活動して行きます。

2,000名を超えていた会員数は令和7年度で1,301名と大きな減少でした。

看護の未来へ繋いでいけるよう皆様の入会をお待ちしております。

令和8年の丙午年は、60年に1度巡ってくる真夏の太陽が燃え盛るような、圧倒的なエネルギーに満ちた年ということです。

看護連盟は、今年もエネルギーに活動して行きます。

皆様にとっても情熱的な飛躍の年となりますよう祈念致します。



ご挨拶

日本看護連盟
会長 高原 静子

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

平素より、日本看護連盟活動にご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、物価高騰や頻発する自然災害など、社会全体が大きな試練に直面しました。そんな中、多くの困難に立ち向かいながらも、地域社会や医療チームの一員として力を尽くしてこられた看護職の皆様に敬意を表します。その努力と献身が、一人ひとりの命を守り、社会の健康を支える原動力となっています。

今年の干支である「丙午ひのえうま」は、情熱や変化を象徴する年です。太陽のような明るさと決断力、健康、豊作、発展等を象徴する年とされています。本年がそうであるように期待しましょう。この「丙午」の年が示す通り、これまでの努力を礎として、看護の力

をさらに社会へ広げ、飛躍的な発展を遂げる好機ととらえるべきでしょう。

人口構造の変化、医療の高度化・複雑化、そして働き方改革など、大きな変革の波にさらされています。このような時代だからこそ、現場の皆様の声を行政や政治に届け、より質の高い看護が提供できる環境を整備することが必要です。特に、地域包括ケアシステムの深化や、災害・新興感染症への対応の強化、そして何よりも看護職の処遇改善と専門性の評価は、喫緊の課題です。皆様一人ひとりの声を結集し、看護職がその能力を最大限に発揮できるよう政策実現に向けて、ともに邁進してまいりましょう。

本年が会員の皆様にとって、情熱と挑戦が実を結び、看護の未来を切り開く飛躍の年となりますよう、そして、健康で実りの多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

今年もどうぞ宜しく願い申し上げます。



ごあいさつ

公益社団法人 岩手県看護協会
会長 相馬 一二三

野山の雪も少しずつ溶けはじめ、ようやく春めいてきた季節になりました。

皆様におかれましては、日頃より当協会の活動にご理解とご支援をいただき、こころより感謝申し上げます。

さて、2025年は、物価高騰・人材不足、患者数の減少など医療現場は、大変、厳しい年でした。皆様には、どのような状況であっても患者・家族に真摯に向き合いケアをしていただいていることに感謝いたします。

これから、2040年に向けて看護の担い手不足や夜勤を希望する人の減少など、いろいろな課題が山積しています。しかしながら、看護は、社会の変化を背景に地域住民一人ひとりの健康な生活を守るために必要不可欠な仕事です。今後、さらに、社会の変化に対応できるよう看護サービスの質の向上や働きやすい環境づくり、

人材育成がますます必要となります。

看護職の課題が少しでも解決できるよう、また、看護職が誇りをもって働き続けられる社会の実現をめざし、今後も取り組んでまいりたいと思います。

さて、看護職が働き続けられる環境づくりについては、生産年齢の人口減少・さらなる高齢社会、特に85歳以上の高齢者の増加により複合的なニーズが多くなります。看護職のマンパワーには限界があり、課題に対し解決策を考え抜くことも大切ですが、最後の一押しは常に考えたことを『行動に移す』ことが大切だと思います。従来の考え方や枠組みにこだわらず発想を転換し、今・この時だからこそ、新しい雇用形態を取り入れる・看護DXの活用など多様な働き方に挑戦していただきたいと思います。

看護政策の実現には、私たち看護職自身の主体的な取り組みはもちろんですが、日本看護協会・日本看護連盟はじめ行政・関係機関との連携を強化し、取り組んでまいりたいと思っています。

会員の皆様にとって、また、これから看護を担い若年層の明るい看護の未来に向けて新たな一歩を踏み出す年でありますよう祈念し、結びの挨拶とさせていただきます。



衆議院議員 あべ 俊子

主な活動

- 文部科学省とエジプト教育・技術教育省間の意向表明書署名式出席
- TICAD9出席、アフリカ各国大使と会談
- ノーベル賞受賞者電話会談
- 新旧大臣引継式出席
- 令和7年臨時国会にて消費者問題に関する特別委員会筆頭理事就任
- 東京2025デフリンピック閉会式出席

新年あけましておめでとうございます。旧年中の多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。これも常日頃、みなさまからのご支援とご指導をいただいたお陰です。

看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。

本年も、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。

皆様にとって、本年が実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



参議院議員 石田 まさひろ

主な活動

- 予算委員会
- 厚生労働委員会
- 国会対策委員会
- 社会保障制度を守る会緊急集会、総理に決議文提出
- 令和8年度診療報酬改定緊急要望を、財務大臣・厚生労働大臣に提出
- 政府開発援助及び国際協力・人道支援等に関する特別委員会海外派遣
- 看護問題対策議員連盟「無医地区・離島で働く看護職の現状と課題を語る会」開催

岩手県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

国会では、参議院自民党・国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会対策委員会は小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。

2026年度は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応できるよう、診療報酬本体は2000年代以降、最も高い改定率となる大幅プラス改定になりますが、これに加えて、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中でき、皆様の思いに報いる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

看護の未来を切り拓くため、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、引き続き尽力してまいります。



参議院議員 友納 りお

主な活動

- 第5回 野口英世アフリカ賞授賞式
- 看護問題小委員会
- 手話の日&手話言語の国際デー記念式典
- 環境省大臣政務官就任
- スポごみワールドカップ決勝大会
- 食ロス削減全国大会
- 訪問看護サミット2025
- 令和7年度 叙勲伝達式
- 内閣制度創始140周年式典

岩手県看護連盟の皆さま、こんにちは！

2026年は、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官という職務をいただき迎えています。

担務は、循環経済(サーキュラーエコノミー)、環境汚染・化学物質による健康被害・熱中症対策、東日本大震災からからの復興・再生です。内閣府大臣政務官も兼務しており、原子力防災が担務です。環境問題は、私たちの生活に密着する課題です。もちろん、山積する医療・看護の課題にも引き続き取り組みを進めます。

昨年末には、賃上げや物価高への対応を重視し、医療現場の人材確保と経営安定を図るとして、診療報酬改定の本体部分の改定率が+3.09%と決定したところです。今後も、政府の一員としての自覚を持ちつつ、幅広い視野のもと、看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療DXを用いた業務負担軽減、ハラスメントなど看護の課題に1つ1つ丁寧に向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



国政と看護の現場を アセスメントする！



私たちの給料はどこから？

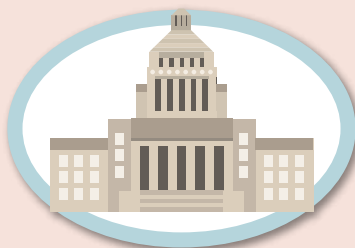
診療報酬の中からですよ！

しかし

- 2年に1度の改定だと現在の物価高に追いつかない
- 現在の診療報酬の枠の中では限界
- 医療職俸給表（三）がみなおしされたけど…

国会議員はこんなに頑張っています

- 看護職国会議員は、「看護職の声」を現場に届けるため国政の場で様々な関係に活発に働きかけています。
- 医療職関係の国会議員と連携強化して要望書を提出しました！



要望書の概要

- 物価高騰・賃金上昇に苦しむ医療機関等への経営支援
- 令和8年度診療報酬改定で十分な改定率の確保



岩手県では小林看護連盟会長と相馬看護協会会長が、連名で鈴木俊一衆議院議員（自民党県連会長）に緊急要望書を提出しました。

2025年10月13日

- 政府は2025年12月の臨時国会で年度内の医療機関等への補助金を補正予算に盛り込みました。
- 政府は2026年度診療報酬改定で看護師等医療職者の人件費を含む「本体」部分を3.09%に引き上げる方針を固めました。 12月19日付

30年ぶりの大幅な改定率！
現役の看護職には
とてもうれしいですね♡

あなたの声が国政を動かす！

看護連盟は、「看護職の声を、看護の代表である国会議員を通じて直接国政に届ける」ための団体です。

青年部と支部長の意見交換会

- 開催日：令和7年11月12日（水）13：30～15：00
- 会場：マリオス181会議室
- 参加者：29名

青年部支部長 石川 泰

支部長との交流会を通して、各支部が抱える課題や取り組みを直接意見交換ができ、大変有意義な時間となりました。立場や経験の違いから生まれる視点の差に気づくと同時に、青年部としてできることを改めて考える機会となりました。これから SNS を活用した選挙戦を見据えて先輩方に SNS の使い方勉強会を行う予定です。また、現在行っている看護学校の出前講座は学生会員の獲得という目的を進めつつ、看護連盟を知ってもらい、就職後の入会を促す種まきを期待しています。

今後は、今回得た意見をもとに、それぞれの支部と連携しながら、より実践的な活動につなげていき、さらに連盟活動を活性化していきたいと強く感じた交流会となりました。



リーダー研修会

- 開催日：令和7年11月8日（土）13：30～15：00
- 会場：キオクシアアイーナ812研修室
- テーマ：「連盟の役割とリーダーシップ」
- 講師：日本看護連盟会長 高原 静子 先生 ●参加者：88名

幹事 佐々木 美加子

高原会長は、日本看護連盟の1959年の誕生から現在までの活動について、具体的に、わかりやすく、そして熱いパワーでご講義くださいました。

中でも、日本看護連盟は**世界で唯一の看護職の政治団体である**ことを知り、驚きと共にそのような団体が65年以上も受け継がれていることに誇りを感じました。「活動を通して、国民の健康と福祉の向上に寄与する」という目的もゆるぎなく、「看護職をとり巻く様々な課題改善が、よい看護の提供につながる」という一人ひとりの思いを実現させるためにも、国会へ看護職議員を送り出すことが大切であると改めて理解を深めました。さらに、日本看護連盟と日本看護協会の「可視化できる協働活動の取り組み」も具体的に理解できました。

後輩や友人に看護連盟に興味を持ってもらうための情報が盛りだくさんでした。私たち一人ひとりが働きやすい環境で、看護の質を高め、よりよい社会づくりに貢献するためにも、看護職代表が国政の場で力を発揮することが欠かせません。連盟・協会ともに、会員を増やし組織力を高める行動をしていきたいと思いました。



令和7年度 岩手県看護連盟・岩手県看護協会 合同研修会

- 日時：令和8年2月14日（土）14：00～16：30
- 会場：キオクシアアイーナ804会議室
- テーマ：「看護の過去・現在・未来について」～看護の未来を一緒に考える～
- 講師：参議院議員 石田 まさひろ 先生 ●参加者：133名

副会長 佐々木 志津子

石田議員が、今は看護の**仕事の仕方**を変革する時期です。そして看護の未来に向けて考えていることは、①今日もよい看護ができて良かった（＝患者の幸せ）と実感してほしい、②国民全体が看護を捉えなおすこと（担い手と受け手の思考の転換）の2点であると強調しました。歴史を振り返ると「**日本の看護は世界一だった**」証拠が様々な資料として残されていると知りました。「ナショナルジオグラフィック」には日露戦争時代の描写に日本の看護の素晴らしさが綴られています。江戸時代の「**病家須知**」には清潔にすることの他にターミナルケアやグリーフケアも記されているそうです。さらに2000年以上前の神話の時代にも遡り石田議員の学びの深さに感銘を受けました。歴史から再認識した「**看護の誇り**」を基に、これからはDXやAIなどの活用で効率化を促進し工夫できた時間を「**患者の思い**」を中心にした本当の意味でのチーム医療の実践ができる希望を感じました。また、看護連盟・看護協会合同での開催は、共に看護の未来に協力して歩み続ける意志に通じる有意義な研修会でした。



令和7年秋の褒章! 瑞宝双光章

宮古支部長 **白根 ハマ 殿**

おめでとうございます

令和8年度 岩手県看護連盟 通常総会プログラム(案)

- 日 時：令和8年5月24日(日) 13:30~16:00
- 会 場：トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホール

13:00	開 場	
13:25	オリエンテーション	
13:30	開 会	
	物故会員への黙禱	
	挨拶	岩手県看護連盟 会長
	来賓祝辞	日本看護連盟 会長 岩手県看護協会 会長 自由民主党岩手県連合会 会長
	来賓紹介	
	祝電披露	
	表彰	
14:00	特別講演「検討中」	
		元文部科学大臣 衆議院議員 阿部 俊子 先生

15:00	議長団選出	
	報告事項	
		1. 令和7年度 岩手県通常総会報告 2. 令和7年度 全国会長会等報告 3. 令和7年度 事業報告 4. 令和7年度 決算報告及び監査報告 5. 2025年度 日本看護連盟通常総会代議員報告 6. 2026年度 日本看護連盟パーパス報告
	審議事項	
		第1号議案 令和8年度事業計画(案) 第2号議案 令和8年度予算(案) 第3号議案 岩手県看護連盟 規約細則改正(案) 第4号議案 役員選出(案) ※新役員、新支部長・退任役員挨拶
	綱領宣言	
	連盟の歌	
16:00	閉 会	

クオリティーの向上



誠実・医療に奉仕

共立医科器械株式会社

● 本社 〒020-0013 岩手県盛岡市愛宕町15-9 ☎(019)623-1205(代) ☎(019)653-5301

水 沢 支 店 ☎(0197)25-6221(代) ☎(0197)25-6223	矢 巾 営 業 所 ☎(019)613-6771 ☎(019)613-6772	さんりく営業所 ☎(0193)23-0491(代) ☎(0193)23-0976
八 戸 支 店 ☎(0178)43-2923(代) ☎(0178)44-1957	弘 前 営 業 所 ☎(0172)55-5081 ☎(0172)55-5082	青 森 営 業 所 ☎(017)718-3205 ☎(017)718-3206
秋 田 営 業 所 ☎(018)884-7464 ☎(018)884-7465	共立サポートセンター ★ ISO9001 認証取得 ☎(019)652-8988 ☎(019)623-4161	

■医療機器 ■医療情報システム ■病・医院諸設備 ■理化学機器

<https://www.kmic.co.jp/>

2026(令和8)年度 岩手県看護連盟事業計画(案)

重点目標:見える活動、行動する会員、確かな組織づくり

目的	目 標	方 針
組織力の強化・拡大	1. 会員数の増加	1) 会員目標数の設定 2) 入会促進 (1) 看護管理者・教育者の入会促進 (2) 一般看護職の入会促進 (3) 特別会員・学生会員入会促進 (4) 看護職賛助会員・一般賛助会員の入会促進 3) 非会員に対しての情報発信 4) 退会者の防止 5) 看護連盟会費納入方法の検討
	2. 組織体制の強化	1) 県看護連盟組織の活性化 2) 支部組織の活性化、支部と施設の連携強化 3) 財政の健全化と適正化
	3. 看護連盟活動の強化及び周知	1) 広報活動の強化と充実 2) 会員に向けた研修の充実 3) 看護管理者との連携強化
	4. 若手会員の育成	1) 青年部支部の主体的活動促進の支援 2) 看護系教育機関との連携の支援
	5. 看護連盟・看護協会の連携・協働	1) 日本看護連盟との連携 2) 北海道・東北ブロック協議会との連携促進 3) 岩手県看護協会との連携強化
	6. 関係団体との連携・協働	1) 医療介護団体との交流促進 2) 支援団体・支援企業との交流
政治力・政策実現力の強化	1. 看護職国会議員の支援	1) 第28回参議院議員選挙における組織内候補予定者の知名度の促進 2) コンプライアンス（法令遵守）に基づく政治活動等の推進 3) 看護職国会議員への支援と連携
	2. 看護政策の実現	1) 看護連盟・看護協会・看護職国会議員との連携強化 2) 看護現場の声の収集 3) 職域支部活動
	3. 看護を理解する国会議員への支援	1) 県選出国会議員との連携
	4. 地方議員との連携強化	1) 県議会議員・市町村議員との連携
	5. 地方議員擁立と支援	1) 地方議員候補者の発掘
会員の福祉の充実	1. 災害時の被災会員の支援	1) 被災地看護職等への支援
	2. 慶弔への対応	1) 連盟内規に基づく対応
	3. 諸問題への対応	1) 会員の安全の保障



私たちは、働く皆様を
「快適な眠り」で支えます。

東洋羽毛について
詳しくはこちらをご覧ください



令和8年度 岩手県看護連盟 研修会計画（上半期）

研修会名	開催日	会場	テーマ
リーダー研修会	6月13日(土) 13:30~15:00	岩手県医師会館 4Fホール	存在意義（パーパス）を広げよう
新任県役員・ 新任支部役員等研修会	6月17日(水) 14:00~15:00	岩手県看護連盟事務所 (ハイブリット開催)	看護連盟役員としての役割
新規加入会員・ 会員研修会	7月25日(土) 13:30~15:30	キオクシアアイーナ 804(B)	看護と政治のつながりで地域を元気に！
県役員・支部長等 研修会	9月5日(土) 13:30~15:30	キオクシアアイーナ 811	支部活動を理解し次につなげよう
ポリナビワークショップ	10月3日(土)	調整中	調整中

現場の声で未来をつくる

身近な方にも
入会を
おすすめ下さい!

看護連盟入会募集

2026年度受付中

仲間の輪を
広げましょう!

看護連盟は看護協会の提言した政策を実現するために
国政に代表を送る役割を担っています

会員目標数

2,500名

2025年度
会員数1,301名

●年会費

正会員・特別会員	8,000円 (日本看護連盟5,000円・岩手県看護連盟3,000円)
看護職 賛助会員	1口1,000円2口以上
一般 賛助会員	1口1,000円1口以上
学生会員	無料

メール・FAX・TELで 随時受付中!

ホームページ「会員専用ページ」2026年4月1日より変わります。

編集
後記

新しい年を迎え、それぞれに新たなスタートを切られたことと思います。ウマ年は「前向きに進み、力強く駆け抜ける年」と言われています。忙しさや悩みに立ち止まることがあっても、患者さんのそばに寄り添ってきた私たちの歩みは確かです。何事もウマくいく！今年も仲間と力を合わせ、看護の現場から一步一步、希望をつないでいける一年になりますように。
(広報委員/佐々木志津子、桑原美幸、井上祐子、浦田琳、大澤眞子)



切り取り線

委任状

令和8年度 岩手県看護連盟通常総会

岩手県看護連盟 会長殿

施設名

支部名

氏名

印

都合により令和8年5月24日(日)の総会を欠席いたしますので、

総会における一切の権限を _____ 殿に委任いたします。

令和8年 月 日